



施工事例：St螺旋スロープ手摺

- 本社所在地：大阪府大阪市平野区
- 事業概要：別注製作金物全般、既製品金物全般、重軽量鉄骨・各種下地工事、外構工事
- 常時使用する従業員：30名  
(2025年2月時点)
- 現在の売上高：19億円  
(2025年2月期)
- 法人番号：6120001020797
- Web：http://ooe-ss.co.jp/

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役  
盛山 直也

## 【意匠性・品質・経験】

私たちは「意匠性・品質・経験」の追求を通じ、建築文化を次代へ継承することを使命とします。本事業によるDX・AIを活用した生産革新は、お客様のあらゆる創造性を具現化し、業界が直面する「技術の空洞化」という課題解決を牽引するための第一歩です。この成長の果実を社員と地域社会へ還元し、共に未来を築いてまいります。これらを通じて、社会から真に必要とされる「エンジニアリング・パートナー」へと進化することを目指します。また、業界の常識に捉われず、設計から生産、営業に至る全プロセスを革新することで、新たな価値創造に挑戦し続けます。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

2035年の売上高100億円の達成を目指す。  
生産基盤の抜本的強化とDX・AI活用をテコに、アルミパネル分野の生産体制をこれまで以上に強化するとともに、これまで対応に限界があった大型特殊金物への対応力を獲得する。これにより、あらゆる建築物の創造を支え、日本の建築文化の継承と地域産業の発展に貢献する。

### 課題

- ・工場の物理的制約（広さ・天井高）により、大型設備の導入や大型・高付加価値製品の製作が困難
- ・アルミパネル・ルーバー等の生産能力の強化
- ・業務プロセスの属人化と非効率性
- ・業界全体の人手不足と技術承継の滞り
- ・積極投資と財務健全性の両立

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- ・工場建替と先端設備の導入による生産能力の強化
- ・工場新設による大型・特殊製品への対応力強化
- ・見積作成、技術判断、工程管理等の本社集中支援体制の構築による営業生産性の改善
- ・AI技術の活用による対応キャパシティの拡大
- ・技術・ノウハウの形式知化と組織的承継
- ・西日本エリア全域への戦略的展開、その後のさらなる商圏拡大
- ・サプライチェーン再編による競争力強化

### 実施体制

- ・階層別会議体によるPDCAサイクルの運用
- ・戦略と連動した人事・評価制度・教育体制の導入
- ・ベトナム子会社との連携強化
- ・金融機関との強固なパートナーシップ
- ・川上メーカーとの直接取引による優位性確保
- ・地域の協力会社ネットワークの強化
- ・ゼネコン等との関係性深化
- ・産学連携による技術開発